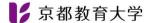
附属学校園の特色ある取組











附属幼稚園



附属桃山小学校





附属桃山中学校













京都教育大学附属幼稚園

季節を感じる

樹齢 | 00年を超える園庭の イチョウの木とともにある生活

大学との連携研究

幼児教育協働研修

本学幼児教育科教員と協働し、幼児 教育の拠点として本園の保育を京都 府下の幼児教育関係者に公開



グローバル人材育成カリキュラム

外国人講師とのコ ミュニケーション プログラムの実施



連合教職大学院実務家教員

連合教職実践研究科の実務家教員と して、本園教員が授業・実習を担当

教育目標

自分で考え 行動するこども

想像豊かに 遊ぶこども

人・ものとともに 生活を創るこども

日本文化・本物 の芸術に触れる

- ■和楽器から学ぶ日本文化 (琴演奏)
- ■伝統行事を五感で体験



生き物の いのちを感じる

- **■**ウサギ,カメ,チャボ, インコ, 昆虫, 魚類,
- 四季折花々と共にある生活 ■附属環境教育実践センター
- 栽培物の世話・収穫 ■飼育生き物の当番活動 動物当番 (年長児),花当番 (年長・年中児ペア)
- ■生き物のホーム・ステイ

探究力を育む

"ひっかかり""かかわり" "わかろうとする"

育友会活動

- ■親と子のタベ 納涼大会
- ■文集作成
- ■親子運動会
- ■ベルマーク整理
- ■ギンナンの収穫 等

子育て支援

- ■スクールカウンセラーによる 「教育相談」「子育てサロン」
- ■外部講師の講演「教育プラザ」
- ■園庭開放
- ■保護者の子育てサポート 「誕生会」 参観と 副園長との子育てトーク
- ■預かり保育(開始予定)

ことり広場

幼児教育科教員と 連携し、大学の授 業とタイアップし て0, 1, 2歳児の 遊びを提供



幼稚園独自の研究

『就園前から架け橋期を見据えた、 教育課程のあり方について』



一京都教育大学附属桃山小学校グローバルな視野を広げるためのゲートウェイとして機能する学校

構想:社会とのつながりから思いをめぐらし、自己の課題を追究する子の育成

-子どもが情動を自覚する授業デザイン(R7)-

- 子どもが、教科学習、総合的な学習の時間、特別活動等、教育活動全体の中で、対話・行動し、考えぬき、成就感を得る学びの姿
- ・ 子どもたちの国際的な視野獲得のため、様々な人・ものとの交流を目指し、新たな価値を創造していく授業デザイン

ICT活用

- 協働学習の促進:オンラインツールを活用して意見交換や共同作業で探究を促進
- 情報活用能力の育成: MC (メディア・コミュニケーション) 科で、メディアリテラシー、 批判的思考を実践的活動を通して育成

探究的な学び

- 子ども自身が問いを立て、調査し、考察する 学びの支援
- 学びのプロセスを重視し、自ら探究する姿勢 の育成
- ・ 主体的・対話的で、<u>見方・考え方を働かせた</u> 深い学びになる授業デザイン

創造性教育

- 子ども一人ひとりの主体性を尊重し、自ら課題を見つけ、探究し、解決する力を育成
- 現実社会につながる課題に取り組む中で、創造的な思考や柔軟な発想を促す
- アナロジーな思考から、仮説的推論(アブダクション)で新たな価値を発見・創造

Creativity (創告性)

Collaboration (協働)

Critical thinking (批判的思考)

 $C_{\text{ommunication}}$

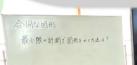
(コミュニケーション)

国際理解・多文化共生

- 異文化への理解と尊重:<u>国際交流</u>や多文化体 験、**伝統文化教育**を通じて、関心を高める
- 多様性を活かす共生:これからの多文化社会 を想定し、自文化理解、他文化理解を踏まえ て協働する力を育成

協働的な学び

- 他者との対話や恊働を通して、多角的な視点を支援
- 課題解決に向けた<u>チーム学習</u>で、リーダー シップや協調性を育成
- 互いに支え合いながら、成果を生み出す力を 高める授業デザイン



子どもの学びに最適化された教育環境

全面WB・複数大型画面・ツムギノ・Google・チーム学校

文部科学省教育課程特例措置実施校(H27~) 文部科学省「情報活用能力等に係る実践的調査研究」等(H23~H25、H29~R1) 文部科学省研究「我が国の伝統や文化に関する教育の充実に係る調査研究」(H27~R1) 「学びにおける先端技術の効果的な活用に関する実証事業」(R2~R3) 文部科学省との連携

体験と実践の学び

体験活動を基本とした多彩な学校行事 生徒が参画する学校運営

多彩な経験知自らを伸ばす機会の創造

「生き方」を探究する

生き方探究(目的別グループによる総合的な学習) 将来を見据えた自己の探究 キャリア構築をやってみる、始める、重ねる

同窓生のネットワーク

自己の未来を拓く夢の実現に向けて歩みを進める

未来を展望する自己とキャリアを見つめる

附属学校のネットワーク

附属高校との連携

中学3年間を自己の将来に投資する時間に

大学との連携

京都府・市との連携

多彩な研究協力者

「探究」を学ぶ

課題探究(少人数グループによる総合的な学習) 自ら課題を設定, 追究方法を考案 情報収集,整理分析,まとめを発表

創造力「0 | から「1 | を生み出す

応用力「1」を「10」に増やす

探究力「1」の本質に迫る

探究と協働の学び

生徒が学び合い、生徒と学び合う授業」を通して生徒を育てる 4人班を基本とする教科授業で 聴き合い, 学び合い, 認め合う

学びに向かう力自ら学ぶ意欲・姿勢

未知に立ち向かう力応用できる思考・判断・表現

確かな学力生きてはたらく知識・技能

<すべての基盤>落ち着きある学校生活

安心感と信頼関係に基づく楽しい学校生活 認め合い、高め合う仲間・先輩後輩という伝統の校風 高校受験に追われないからこそできる細やかな学級指導

豊かな感性をもち、周りと関わりながら自己を伸ばす生徒の育成 豊かな感性 輝く個性 拡がる共生

京都教育大学附属桃山中学校

【義務教育学校】



京都教育大学附属京都小中学校

KYOTO COMPULSORY EDUCATION SCHOOL attached to Kyoto University of Education

小中一員 教育課程 教育システム

20年におよぶ 研究実績と成果



地域に還元・ 全国に発信

平成29年4月より「義務教育学校」へ移行



~義務教育9か年を通して子どもの育ちを見つめる~

未来の社会に躍動する生徒の育成

京都教育大学 との協同研究

附属学校園 との連携研究 豊かな **感** 性

高い

知性

柔軟な 創造性 **選しい** 心 身

敬愛の精 神

京都府・市 教育委員会 との連携

地域に還元 全国に発信

令和5年度より 文部科学省研究開発学校延長指定

(義務教育9年間で資質・能力を育成するための教育課程の再構築に関する研究開発)

英語科:1~9年生 技術(情報)科:3年生~ 家庭科:3年生~ 社会科(歴史):6~7年生 総合的な学習:探究活動

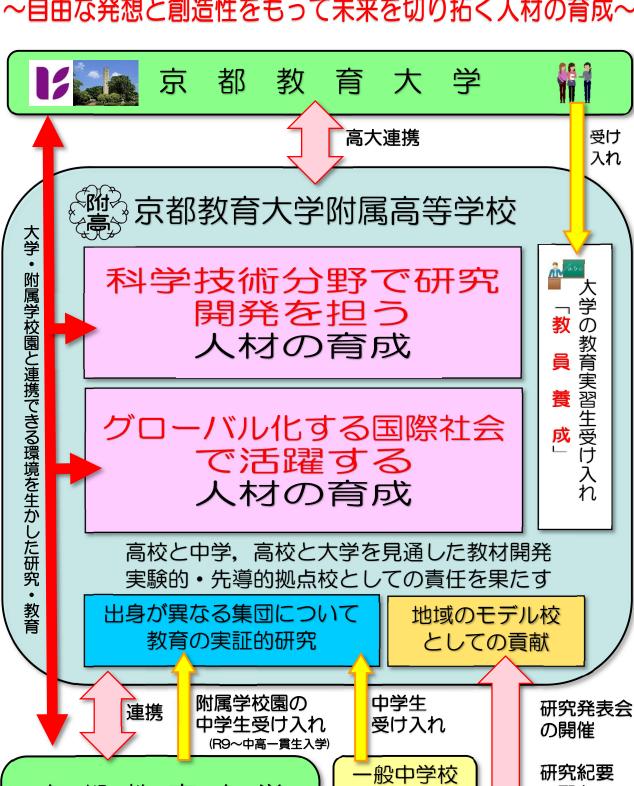
義務教育9か年の 系統的カリキュラム の開発

- ●9か年の系統性
- ●内容等の学年・教科間移行・精選
- ●教科の再編・統合

小中一貫・義務教育学校の 教科カリキュラム

京都教育大学附属高等学校

~自由な発想と創造性をもって未来を切り拓く人材の育成~



教育大学 都 附属学校園



(幼·小·中·特支)

の配布



*

全国・地域の 高等学校

京都教育大学 附属特別支援学校

学校教育目標「生活意欲に富む、個性豊かな社会人を育成する」 ~「学び育ち」の場としての学校を基軸とした専門性の高い人材の育成と地域貢献~

大学との連携

大学とつながり、教員・学生が 専門性を高める拠点として

- ○発達障害学科、学びサポート 室との連携
- ・大学の授業への共同参画
- ・附属学校とのコンサルテーション

○他学科との連携

- ・歌とお話の会(幼児教育科)
- ·出前授業(音楽科)
- ·部活動での指導助言 etc.



実習



主体的・協働的な学びによる学校生活の創造 ~「一人ひとりの生きる力」の育成~



教員の授業力の向上のため、指導内容や児童生徒の 評価方法の検証

特別支援学校・学級との連携

地域の特別支援教育に携わる 教員の「学び」の拠点として

- ・「特別支援教育を考える」公開講座
- ・教材作りワークショップ
- ·学校訪問、宿泊学習

協働

地域との連携

障害のある人を支え、地域を 豊かにする拠点として

- 藤城学区自治連合会、 社会福祉協議会の活動の場
- ・福祉施設との協働の場
- ・卒業生が集う会
- · 同窓会活動 etc.

創造

etc.

